



## 福井の名所探訪⑨

風車の駅 (小浜線若狭本郷駅・おおい町)

おおい町観光協会が駅管理及び窓口業務を受託する簡易委託駅であるが、みどりの窓口が設置されている。駅舎は、1990年に開催された国際花と緑の博覧会(花博)で展示されていた「風車の駅」を移築したもので「風車会館」とも呼ばれている。また隣接する「ぼーたる」には花博で実際に運行していた実物大のSL義経号が展示保存されている。

### 理念

高齢期の方々の尊厳を踏まえ、こころ温まる医療の提供と地域から愛される病院を目指します。

### 基本方針

- ① 認知症疾患の特性を踏まえ、個別性の高い医療と温かみのある療養の提供
- ② 認知症に関する介護教育と啓発活動の充実
- ③ 地域の医療・保健・福祉との一層の連携と協働
- ④ 働きがいのある職場づくり
- ⑤ 職員一人ひとりが自覚し、健全な病院運営への努力

### 患者様の権利に関する宣言

- |                            |                   |
|----------------------------|-------------------|
| ① 最善の医療を平等に受ける権利           | ⑧ 健康教育を受ける権利      |
| ② 選択および自己決定する権利            | ⑨ 個人の尊厳を守る権利      |
| ③ 意識のない患者様および法的能力のない患者様の権利 | ⑩ 宗教的支援を受ける権利     |
| ④ 患者様の意思に反する処置・治療          | ⑪ 退院後も治療や福祉を受ける権利 |
| ⑤ 十分な説明を受ける権利              | ⑫ より良い環境で治療を受ける権利 |
| ⑥ 情報開示を求める権利               | ⑬ 通信・面会を自由に行う権利   |
| ⑦ 個人情報およびプライバシーを保護される権利    | ⑭ 退院や処遇改善の請求を行う権利 |

# すこやか講座



…周辺症状への対応の具体例の続きをお知らせします…

## 夜間せん妄

→不眠と間違いやすいが意識障害の一種である。軽度、あるいは中等度の意識混濁、精神運動興奮、錯覚、幻覚、不安、恐怖などがある。

- ◎不安、恐怖、困惑を感じているサインを早めにキャッチし一人にしない。
- ◎触れて安心してもらう。
- ◎刺激的な音や光は避け、静かな環境にする。
- ◎折に触れ、現実を知らせる(名前を呼びかける、場所や時間を知らせるなど)
- ◎緊張を解くために温かい飲み物、柔らかい掛け物などを工夫する。

## 幻覚

→現実にはないものを見た、聞いたという。

- ◎介護者が慌てたり、奇異な受け止め方をしない。
- ◎否定せず、安心するような受け答えをする。
- ◎幻覚の原因となるものを置かない、壁にかけないなどして環境を整える。



## 夕暮れ症候群

→夕方になると落ち着かない、不機嫌になる。

- ◎一日全体の活動や刺激のバランスを点検する。特に午後の疲れすぎや不安が高まらないように一日の過ごし方を見直す。
- ◎夕暮れ時のひと時を一緒に過ごす人を決めたり、本人の仕事や楽しみ事を作る。
- ◎症状が開始するタイミングやシグナルを周囲の人で共有し、早めに不安や不穏の緩和を図る。

## 攻撃的言動

→自尊心を傷つけたとき、考え方に行き違いがあるときなど攻撃的になることがある。

- ◎ケアする側の言動に課題がないか徹底的に見直す。
- ◎本人に「味方」であると感じてもらう。
- ◎体調が悪いときにも攻撃的言動があるときがあるので、それが原因である場合は改善を急ぐ。基本的ケアの徹底を行う。
- ◎不満、怒り、不安、恐怖、過去の悔しかったことに固執していることが原因となっていることがあるので、攻撃的言動のみに振り回されず、背景を知る。
- ◎関わる側が嫌悪感や恐怖感を持ってしまっていないか見直す。
- ◎無理に関わろうとしない、距離をとる。相性のよい人にケアを代わってもらう。
- ◎攻撃のエネルギーをほかに向ける。



## シルバー病院に入院して…

夫が認知症と診断された時は頭の中が真っ白になり、まさかと思いながらも認めることが出来ず、大変なストレスになりました。私一人で何とか介護せねばと思いました。病院で頂いた薬を飲んでいたものの、だんだんとひどくなり暴力を振るうようになりました。私は認知症について何の知識も無く、誰にも相談できずにいました。そんな夫は、日中は寝ていて夜は眠れなくなったのでしょ。4日間私を寝かさなで責められました。とうとう私がつぶれてしまいました。救急車で即入院です。病院へ向かう救急車の中で、自分の体の痛い事を言わないで夫を一人家に置いてきて「何も出来ないどうしよう、どうしよう」と言い通しました。救急隊員が「あなたの体のほうが今は大事でしょ」と言いました。そして、1ヶ月の入院生活を余儀なくされました。夫は病院の方々や役場の人たちの助けを借りて、シルバー病院に入院することになりました。

最初、夫は嫌だと言って病院で暴れました。私と娘は帰り道、嫌がる夫を病院へ置いて帰るのは忍びなく泣きながら帰りました。半年位経った頃に、スタッフの方が穏やかになったでしょとおっしゃられたのですが、あれは氣力を失った顔だと思いました。

それから今1年半が経ちました。先日面会に行った時、元気に介護者の方たちとボールで遊んでいる姿がありました。私たちの姿を見つけると、本当に嬉しそうな、今まで見たこともない笑顔で飛んできて「何しに来たんだ」と言ってきました。「楽しそうやの」と言うと、夫は「そりゃそうや、遊んでいるんやもん。楽しいわいや」と返してきました。話でもしようと思っているのに、3時のおやつ時間やと言って部屋のほうへ行ってしまいました。「おやつ食べね、私たち帰るわ」と言ったら、「今、3時だから後2時間したら帰るから先に帰れや、雪があるから氣をつけて帰れや」と、今まで言ったことのない言葉にビックリしました。

今まで面会の帰りは、これからどうなるのかと不安で帰っていましたが、その日はすこやかシルバー病院に入院させて頂き本当に良かったなと思えました。同じ病状の人は2人といないと言われますが、先生方をはじめスタッフの方々のご苦勞に改めて頭が下がる思いです。

(ほぼ原文のまま掲載)





# RI装置の新規導入について

## (ガンマカメラ)

本年4月、核医学検査を行う新型ガンマカメラが稼働いたしました。

現在のガンマカメラは当院に設置後17年を経過し、老朽化がすすんで検査に支障をきたすようになった為、更新することになりました。

装置は東芝製、シンビアEという機種です。この装置は全国に最も多く導入されており、信頼度の高い装置です。

また、この機種は患者さんにやさしい低床式寝台、最新の電子技術が駆使され安全性も高くいままでより検査時間も短縮され、高画質の写真を提供してくれると思っています。ご存知かと思いますがCT、MRI、RIによる画像診断、とくに当院では認知症の診断にかかせないRI検査(脳血流シンチ)が大きくウエイトをしめます。

現在、認知症の患者さんは全国に数百万人といわれ今後の高齢社会を迎える時、当院を受診される患者さんにおいて大活躍してくれると思います。



# はじめまして

# スタッフ紹介

当院に新しく入職したスタッフを紹介します。



放射線技師  
中村 一雄

昨年9月よりすこやかシルバー病院に勤務させていただいています。新人というにはチョットはずかしいのですが気持ちだけは若者です。出身は岡山ですが福井にきて〇〇年たちました。雪にもなれ、もうすっかり福井県人です。こちらに勤務するまでは厚生省(現厚生労働省)一筋で県内の病院に勤務してきました。今までの勤務先は救急対応があり月数回は呼び出しがあって、今でも救急車のサイレンを聞くと反応してしまいます。シルバー病院に勤務となって、やっと呼び出しから解放され大変喜んでます。休みの日は時間があると趣味の写真撮影で健康を保ちカメラを操作することで頭の活性化をはかっています。当病院にも少し慣れてきましたが、まだまだ勉強不足で皆さんにご迷惑をおかけすると思いますがよろしくお願いたします。



介護福祉士  
谷本 千恵子

病棟での勤務は初めてですが、患者様とのコミュニケーションを多く持ち、心地よい入院生活が送れるよう試行錯誤を重ねています。他のスタッフと連携をとりながらご家族の方々にも安心していただけるようなケアを目指していきますので、よろしくお願いたします。



介護福祉士  
中谷 正太郎

まだまだ半人前でいたらないところがあり、職員の皆さんに迷惑をかける事もありますが、笑顔で健やかな介護を心がけ、初心を忘れずに患者の皆様と接していければと思っています。



作業療法士  
松間 香織

当院での作業療法士の活動は主に集団での体操やレクリエーション、散歩や書道などの作業活動を行い、生活リズムを整えたり、集中力や体力をつけるなど心と体のリハビリを行っています。患者様が安心して心穏やかに生活していただけるようなお手伝いができるように、元気いっぱい笑顔で頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

# THE! 病棟

初の実演会!



～飯炊き3年 握り8年～  
職人技に自信あり!



デイケアにて院内初の「握り寿司実演会」を開催!  
念願の実演会に大満足! お腹い～っぱいになりました。

マクロいがかですか



## 特殊浴槽導入しました

1月に病棟浴室に特殊浴槽が設置されました。

浴槽は、座ったまま入ることができるので、寝たきりの患者さんも安心して入浴できます。浴槽には、ジェットバスの機能も付いているため患者さんにも喜ばれています。職員の負担も少なくなり、腰痛等の軽減につながっています。



気持ち良いですか?  
湯加減どうですか?

気持ちよくて  
眠たくなりそう。



# 認知症啓発活動

## すこやかクラブ

すこやかクラブの恒例花見会を行いました。

今回は4人のメンバーと職員で福井市運動公園にでかけました。去年より少し遅い開花に待ち遠しい桜となりましたが、満開の桜に癒されました。



◀帰りにはカフェでスイーツ♡

## 平成23年度 院内研究発表

平成24年2月24日に『平成23年度 院内研究発表会』が開催されました。

診療部、事務部、看護部からそれぞれの業務における課題を見つけ、その改善のために1年間取り組んできた成果を発表する会です。

今年は次の4題が発表されました。

### 発表

1. 事務部「空調設備更新に伴う費用対効果および節電対策について」
2. 診療部「当院の転倒予防への取り組み」  
～認知症高齢者の転倒と心身機能関係性について予備的試み～
3. 西病棟「睡眠覚醒障害のある認知症患者に対する生活リズムの再構築」
4. 東病棟「思い出語りにおける昔の写真を用いての効果」

発表後の質疑応答の時間では、活発に意見交換がおこなわれました。その後、院長より今後の研究の参考となる講評をいただきました。今回の研究成果を今後の業務やケアに役立てていきたいと思えます。

平成24年度はどんな課題に取り組むのか。スタッフの次なる研究活動に期待は膨らみます。



# 福井県立すこやかシルバー病院研修案内

平成24年度

## 一般の方を対象にした研修

| No. | 研修名                               | 開催日       | 研修時間                        | 主な研修内容                              | 定員   |
|-----|-----------------------------------|-----------|-----------------------------|-------------------------------------|------|
| 1   | 認知症の基礎知識と介護のポイント<br>※同じ内容の研修を3回開催 | 6月12日(火)  | 午後1時30分～午後3時40分(午後1時から受付)   | ●認知症の症状・分類・治療について<br>●認知症の人への対応のヒント | 各50名 |
|     |                                   | 9月1日(土)   | 午前10時～午後12時10分(午前9時30分から受付) |                                     |      |
|     |                                   | 11月6日(火)  | 午後1時30分～午後3時40分(午後1時から受付)   |                                     |      |
| 2   | 認知症に関する制度と相談窓口<br>※同じ内容の研修を3回開催   | 6月19日(火)  | 午後1時30分～午後3時40分(午後1時から受付)   | ●介護保険制度について<br>●困った時の相談窓口           | 各50名 |
|     |                                   | 9月15日(土)  | 午前10時～午後12時10分(午前9時30分から受付) |                                     |      |
|     |                                   | 11月13日(火) | 午後1時30分～午後3時40分(午後1時から受付)   |                                     |      |
| 3   | 認知症を予防しよう!<br>※同じ内容の研修を3回開催       | 6月26日(火)  | 午後1時30分～午後3時40分(午後1時から受付)   | ●認知症予防の基礎知識と食事<br>●心も体も元気にしよう       | 各50名 |
|     |                                   | 9月29日(土)  | 午前10時～午後12時10分(午前9時30分から受付) |                                     |      |
|     |                                   | 11月20日(火) | 午後1時30分～午後3時40分(午後1時から受付)   |                                     |      |

## 外来患者様・ご家族様の研修

●こちらの研修に定員はありません

| No. | 研修名                                 | 開催日       | 研修時間                       | 主な研修内容                                 |
|-----|-------------------------------------|-----------|----------------------------|--|
| 4   | 知っておきたい認知症の疾患と介護方法<br>※同じ内容の研修を3回開催 | 7月6日(金)   | 午後1時30分～午後3時<br>(午後1時から受付) | ●認知症の症状・分類・治療についてと在宅でのかわりのポイントについて解説する |
|     |                                     | 11月2日(金)  |                            |  |
|     |                                     | 3月1日(金)   |                            |  |
| 5   | 知って得する社会保障制度<br>※同じ内容の研修を3回開催       | 7月13日(金)  | 午後1時30分～午後3時<br>(午後1時から受付) | ●介護保険をはじめとする高齢者福祉制度についてわかりやすく解説する      |
|     |                                     | 11月9日(金)  |                            |  |
|     |                                     | 3月8日(金)   |                            |  |
| 6   | 介護経験者が語る認知症介護<br>※同じ内容の研修を3回開催      | 7月20日(金)  | 午後1時30分～午後3時<br>(午後1時から受付) | ●介護の先輩から介護経験を聴く<br>●家族会の役割や活動について紹介する  |
|     |                                     | 11月16日(金) |                            |  |
|     |                                     | 3月15日(金)  |                            |  |
| 7   | 認知症専門医に聞いてみよう<br>※同じ内容の研修を3回開催      | 7月27日(金)  | 午後1時30分～午後3時<br>(午後1時から受付) | ●認知症に関する疑問、悩みなど専門医に質問しアドバイスを受ける        |
|     |                                     | 11月30日(金) |                            |  |
|     |                                     | 3月22日(金)  |                            |  |

## ケア専門職の方を対象にした研修

| No. | 研修名                             | 開催日       | 研修時間                            | 主な研修内容                                    | 定員   |
|-----|---------------------------------|-----------|---------------------------------|---|------|
| 8   | 高齢者を理解するために<br>※同じ内容の研修を2回開催    | 6月1日(金)   | 午前9時30分～午後4時50分<br>(午前9時から受付)   | ●高齢者の心と体の特徴を講義、疑似体験、を通して解説する              | 各50名 |
|     |                                 | 10月12日(金) |                                 |   |      |
| 9   | 認知症の理解とケア<br>※同じ内容の研修を2回開催      | 6月8日(金)   | 午前9時30分～午後4時40分<br>(午前9時から受付)   | ●認知症の病態や心理検査について解説する<br>●基本的認知症ケアについて解説する | 各50名 |
|     |                                 | 10月19日(金) |                                 |   |      |
| 10  | 高齢者に関する制度と家族支援<br>※同じ内容の研修を2回開催 | 6月15日(金)  | 午前9時30分～午前11時40分<br>(午前9時から受付)  | ●介護保険制度や認知症専門外来の活用について解説する                | 各50名 |
|     |                                 | 10月26日(金) |                                 |   |      |
| 11  | 高齢者への食事援助                       | 8月24日(金)  | 午前10時～午後3時30分<br>(午前9時30分から受付)  | ●高齢者への食事援助や口腔ケアについて解説する                   | 50名  |
| 12  | 高齢者への排泄援助とスキンケア                 | 8月31日(金)  | 午前10時30分～午後3時30分<br>(午前10時から受付) | ●高齢者への排泄援助とスキンケア、認知症高齢者への排泄援助の実際について解説する  | 50名  |
| 13  | 認知症介護における倫理                     | 10月6日(土)  | 午前9時～午後12時<br>(午前8時30分から受付)     | ●認知症介護の現場に活かせる倫理について解説する                  | 50名  |

## ケア専門職の方を対象にした実習

| No. | 研修名                     | 開催日                 | 実習時間   | 定員   |
|-----|-------------------------|---------------------|--|------|
| 14  | 病棟実習<br>※同じ内容の実習を2回開催   | 7月11日(水)～12日(木)2日間  | 実習1日目：午前9時～午後5時(午前8時30分から受付)<br>実習2日目：午前8時30分～午後3時 | 各10名 |
|     |                         | 10月24日(水)～25日(木)2日間 |  |      |
| 15  | デイケア実習<br>※同じ内容の実習を2回開催 | 7月3日(火)～4日(水)2日間    | 実習1日目：午前9時～午後5時(午前8時30分から受付)<br>実習2日目：午前8時30分～午後5時 | 各5名  |
|     |                         | 10月9日(火)～10日(水)2日間  |  |      |

研修場所：福井県立すこやかシルバー病院 2階会議室

実習場所：福井県立すこやかシルバー病院 認知症疾患治療病棟／認知症デイケア

お問合せ

福井県立すこやかシルバー病院 介護教育部 TEL (0776) 98-2700

●研修案内は、新聞等への掲載(No.1～3)、及び各施設宛に通知(No.8～15)いたします。